



## 2020年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月11日

上場会社名 株式会社大分銀行 上場取引所 東・福  
 コード番号 8392 URL <https://www.oitabank.co.jp/>  
 代表者（役職名）取締役頭取（氏名）後藤 富一郎  
 問合せ先責任者（役職名）総合企画部長（氏名）池田 雄 (TEL) 097-534-1111  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月25日 配当支払開始予定日 2019年12月9日  
 特定取引勘定設置の有無 無  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

#### (1) 連結経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	26,911	△17.9	3,479	△42.1	2,396	△50.0
2019年3月期中間期	32,768	2.8	6,007	△31.0	4,793	△26.7

(注) 包括利益 2020年3月期中間期 7,524百万円( 8.3%) 2019年3月期中間期 6,947百万円( △42.5%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	152.29	131.42
2019年3月期中間期	304.69	263.26

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	3,351,122	208,874	6.2
2019年3月期	3,327,849	201,937	6.1

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 208,579百万円 2019年3月期 201,645百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2020年3月期	—	40.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	54,500	△11.7	7,100	△8.8	4,700	△18.4	円 銭 298.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期中間期	16,243,634株	2019年3月期	16,243,634株
② 期末自己株式数	2020年3月期中間期	502,815株	2019年3月期	513,245株
③ 期中平均株式数（中間期）	2020年3月期中間期	15,736,112株	2019年3月期中間期	15,731,571株

(個別業績の概要)

1. 2020年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	21,748	△21.1	2,921	△45.1	2,035	△53.2
2019年3月期中間期	27,574	2.7	5,320	△35.1	4,348	△30.0

	1株当たり中間純利益
	円 銭
2020年3月期中間期	129.36
2019年3月期中間期	276.42

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	3,334,907	195,546	5.9
2019年3月期	3,311,114	189,036	5.7

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 195,308百万円 2019年3月期 188,801百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2020年3月期の個別業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	44,300	△14.1	6,100	△6.1	4,000	△18.7	254.19

※中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
2. 業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)	8
3. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	10
(3) 中間株主資本等変動計算書	11

※2020年3月期第2四半期決算補足説明資料

## 1. 当中間期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

2019年度上半期の国内経済は、4－6月期の実質GDP成長率（2次速報値）が年率+1.3%のプラス成長となるなど、緩やかな回復の動きが続きました。設備投資は企業業績が高水準で推移したことを背景に増加しました。生産活動は、輸出が弱めの動きとなる一方、国内需要が増加したことから概ね横ばいで推移しました。個人消費は雇用所得環境の改善により緩やかに持ち直しました。住宅投資や公共投資は概ね横ばいで推移しました。また、有効求人倍率は高水準で推移しました。先行きは、緩やかな回復基調が続くことが期待されます。しかし、米国の保護主義的な政策や中国経済の先行きなど、海外経済を巡る下振れリスクは大きく、引き続き動向を注視する必要があります。

県内経済は、一部に弱さを伴いつつも、全体としては横ばいで推移しました。設備投資は、製造業・非製造業ともに増加し、とりわけ非製造業において大幅に増加しました。生産活動は概ね横ばいで推移しました。個人消費は前半に弱さもみられましたが、その後は横ばいで推移しました。住宅投資は、給与住宅や分譲住宅の着工が増加した一方、貸家の着工が減少し、全体では横ばいとなりました。公共投資は大型案件の減少から前半は弱めの動きが続きましたが、後半は防災・減災工事を中心に持ち直しの動きがみられました。観光は持ち直しましたが、夏以降は日韓関係の悪化に伴い韓国人宿泊客数が減少するなど、一部に弱さがみられました。有効求人倍率は高水準で推移しました。

このような経済環境の中で、当行グループは積極的な営業活動を展開し、業績向上に努めました結果、当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

連結ベースの経常収益は、有価証券利息配当金の減少による資金運用収益の減少及び貸倒引当金戻入益の減少によるその他経常収益の減少により、前年同期比58億56百万円減少し、269億11百万円となりました。一方、経常費用は、国債等債券売却損の減少によるその他業務費用の減少により、前年同期比33億28百万円減少し、234億32百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比25億28百万円減少し、34億79百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比23億96百万円減少し、23億96百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債等の状況)

#### ・預金等

預金及び譲渡性預金の合計残高は、個人預金が増加したものの、公金預金及び法人預金の減少により、前連結会計年度末対比91億円減少し、2兆9,680億円となりました。

#### ・貸出金

貸出金残高は、個人ローンが増加したものの、公共向け貸出及び事業性貸出が減少したことから、前連結会計年度末対比255億円減少し、1兆8,142億円となりました。

#### ・有価証券

有価証券残高は、社債及び投資信託等が増加したことから、前連結会計年度末対比486億円増加し、1兆1,682億円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間期の実績等を踏まえ、2019年5月13日に公表しました業績予想を次のとおり修正しております。

## ①2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回発表予想 (A)	55,800	6,900	4,600
今回修正予想 (B)	54,500	7,100	4,700
増減額 (B-A)	△1,300	200	100
増減率 (%)	△2.3	2.9	2.2
(ご参考)前期実績(2019年3月期)	61,696	7,782	5,759

## ②2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益*
前回発表予想 (A)	45,700	6,000	4,000
今回修正予想 (B)	44,300	6,100	4,000
増減額 (B-A)	△1,400	100	—
増減率 (%)	△3.1	1.7	—
(ご参考)前期実績(2019年3月期)	51,574	6,494	4,922

※当期純利益については、前回発表予想から修正はありません。

業績予想の前提として、日経平均株価を17,000円～24,000円、与信費用を連結8億円、単体5億円と予想しております。

なお、業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績予想等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	235,430	235,699
コールローン及び買入手形	1,442	1,834
買入金銭債権	6,047	5,035
金銭の信託	17,874	17,958
有価証券	1,119,566	1,168,206
貸出金	1,839,806	1,814,227
外国為替	3,928	6,012
リース債権及びリース投資資産	15,806	16,177
その他資産	57,029	53,946
有形固定資産	32,034	31,874
無形固定資産	1,341	1,301
退職給付に係る資産	10,946	10,930
繰延税金資産	972	983
支払承諾見返	10,790	12,309
貸倒引当金	△25,168	△25,373
<b>資産の部合計</b>	<b>3,327,849</b>	<b>3,351,122</b>
<b>負債の部</b>		
預金	2,861,132	2,771,520
譲渡性預金	116,038	196,528
コールマネー及び売渡手形	3,329	2,158
売現先勘定	10,337	9,420
債券貸借取引受入担保金	4,824	10,310
借入金	67,409	67,046
外国為替	45	49
新株予約権付社債	11,099	10,792
その他負債	22,196	41,228
賞与引当金	1,024	1,104
退職給付に係る負債	7,655	7,477
役員退職慰労引当金	36	18
睡眠預金払戻損失引当金	1,562	1,678
繰延税金負債	3,837	6,018
再評価に係る繰延税金負債	4,590	4,586
支払承諾	10,790	12,309
<b>負債の部合計</b>	<b>3,125,912</b>	<b>3,142,248</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	19,598	19,598
資本剰余金	13,788	13,778
利益剰余金	136,604	138,382
自己株式	△2,327	△2,279
<b>株主資本合計</b>	<b>167,663</b>	<b>169,480</b>
その他有価証券評価差額金	25,954	30,825
繰延ヘッジ損益	△530	△341
土地再評価差額金	8,926	8,915
退職給付に係る調整累計額	△369	△299
その他の包括利益累計額合計	33,981	39,099
新株予約権	234	237
非支配株主持分	57	57
<b>純資産の部合計</b>	<b>201,937</b>	<b>208,874</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>3,327,849</b>	<b>3,351,122</b>

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	32,768	26,911
資金運用収益	18,788	17,514
(うち貸出金利息)	11,322	11,349
(うち有価証券利息配当金)	7,371	6,072
役務取引等収益	4,469	4,334
その他業務収益	4,746	4,449
その他経常収益	4,762	612
経常費用	26,760	23,432
資金調達費用	594	484
(うち預金利息)	195	186
役務取引等費用	889	1,128
その他業務費用	10,025	5,946
営業経費	14,709	14,615
その他経常費用	542	1,257
経常利益	6,007	3,479
特別利益	6	—
固定資産処分益	6	—
特別損失	426	50
固定資産処分損	16	29
減損損失	409	20
税金等調整前中間純利益	5,587	3,429
法人税、住民税及び事業税	31	1,145
法人税等調整額	760	△111
法人税等合計	791	1,033
中間純利益	4,795	2,396
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	2	△0
親会社株主に帰属する中間純利益	4,793	2,396

## 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
中間純利益	4,795	2,396
その他の包括利益	2,151	5,128
その他有価証券評価差額金	1,914	4,870
繰延ヘッジ損益	71	188
退職給付に係る調整額	166	69
中間包括利益	6,947	7,524
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	6,946	7,524
非支配株主に係る中間包括利益	0	△0



## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,598	13,788	132,089	△2,322	163,154
当中間期変動額					
剰余金の配当			△707		△707
親会社株主に帰属する 中間純利益			4,793		4,793
自己株式の取得				△2	△2
土地再評価差額金の取崩			△10		△10
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	4,075	△2	4,073
当中間期末残高	19,598	13,788	136,164	△2,324	167,227

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	24,061	△712	9,018	599	32,967	182	55	196,359
当中間期変動額								
剰余金の配当								△707
親会社株主に帰属する 中間純利益								4,793
自己株式の取得								△2
土地再評価差額金の取崩								△10
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	1,915	71	10	166	2,163	52	0	2,216
当中間期変動額合計	1,915	71	10	166	2,163	52	0	6,289
当中間期末残高	25,977	△641	9,028	766	35,130	234	56	202,649

当中間連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,598	13,788	136,604	△2,327	167,663
当中間期変動額					
剰余金の配当			△629		△629
親会社株主に帰属する 中間純利益			2,396		2,396
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		△9		50	40
土地再評価差額金の取崩			10		10
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△9	1,778	48	1,816
当中間期末残高	19,598	13,778	138,382	△2,279	169,480

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	25,954	△530	8,926	△369	33,981	234	57	201,937
当中間期変動額								
剰余金の配当								△629
親会社株主に帰属する 中間純利益								2,396
自己株式の取得								△2
自己株式の処分								40
土地再評価差額金の取崩								10
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	4,870	188	△10	69	5,117	2	△0	5,119
当中間期変動額合計	4,870	188	△10	69	5,117	2	△0	6,936
当中間期末残高	30,825	△341	8,915	△299	39,099	237	57	208,874

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## 3. 中間財務諸表

## (1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	234,384	235,686
コールローン	1,442	1,834
買入金銭債権	6,047	5,035
金銭の信託	17,874	17,958
有価証券	1,123,775	1,172,409
貸出金	1,846,163	1,820,663
外国為替	3,928	6,012
その他資産	47,595	44,292
その他の資産	47,595	44,292
有形固定資産	30,374	30,198
無形固定資産	1,244	1,158
前払年金費用	10,283	10,264
支払承諾見返	10,782	12,303
貸倒引当金	△22,783	△22,911
資産の部合計	3,311,114	3,334,907
<b>負債の部</b>		
預金	2,868,321	2,776,675
譲渡性預金	120,738	201,228
コールマネー	3,329	2,158
売現先勘定	10,337	9,420
債券貸借取引受入担保金	4,824	10,310
借入金	61,012	60,843
外国為替	45	49
新株予約権付社債	11,099	10,792
その他負債	14,291	36,019
未払法人税等	—	910
リース債務	95	85
資産除去債務	281	284
その他の負債	13,914	34,739
賞与引当金	920	1,000
退職給付引当金	6,222	6,147
睡眠預金払戻損失引当金	1,562	1,678
繰延税金負債	3,998	6,149
再評価に係る繰延税金負債	4,590	4,586
支払承諾	10,782	12,303
負債の部合計	3,122,077	3,139,361
<b>純資産の部</b>		
資本金	19,598	19,598
資本剰余金	10,602	10,592
資本準備金	10,582	10,582
その他資本剰余金	19	9
利益剰余金	126,612	128,029
利益準備金	10,431	10,431
その他利益剰余金	116,180	117,598
固定資産圧縮積立金	112	112
別途積立金	109,830	113,830
繰越利益剰余金	6,238	3,656
自己株式	△2,327	△2,279
株主資本合計	154,484	155,940
その他有価証券評価差額金	25,920	30,794
繰延ヘッジ損益	△530	△341
土地再評価差額金	8,926	8,915
評価・換算差額等合計	34,316	39,368
新株予約権	234	237
純資産の部合計	189,036	195,546
負債及び純資産の部合計	3,311,114	3,334,907

## (2) 中間損益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	27,574	21,748
資金運用収益	18,581	17,042
(うち貸出金利息)	11,113	10,874
(うち有価証券利息配当金)	7,373	6,074
役務取引等収益	4,077	3,932
その他業務収益	119	151
その他経常収益	4,795	622
経常費用	22,254	18,827
資金調達費用	582	475
(うち預金利息)	195	186
役務取引等費用	1,165	1,128
その他業務費用	5,964	2,196
営業経費	14,013	13,927
その他経常費用	528	1,099
経常利益	5,320	2,921
特別利益	6	-
特別損失	426	49
税引前中間純利益	4,900	2,871
法人税、住民税及び事業税	△166	938
法人税等調整額	718	△102
法人税等合計	551	835
中間純利益	4,348	2,035

## (3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計
当期首残高	19,598	10,582	19	10,602
当中間期変動額				
剰余金の配当				
中間純利益				
自己株式の取得				
別途積立金の積立				
土地再評価差額金の取崩				
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	—	—
当中間期末残高	19,598	10,582	19	10,602

	株主資本						
	利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	
		固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			利益剰余金 合計
当期首残高	10,431	112	105,830	6,561	122,934	△2,322	150,812
当中間期変動額							
剰余金の配当				△707	△707		△707
中間純利益				4,348	4,348		4,348
自己株式の取得						△2	△2
別途積立金の積立			4,000	△4,000	—		—
土地再評価差額金の取崩				△10	△10		△10
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	—	—	4,000	△369	3,630	△2	3,628
当中間期末残高	10,431	112	109,830	6,192	126,565	△2,324	154,441

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	23,989	△712	9,018	32,295	182	183,290
当中間期変動額						
剰余金の配当						△707
中間純利益						4,348
自己株式の取得						△2
別途積立金の積立						—
土地再評価差額金の取崩						△10
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	1,930	71	10	2,012	52	2,064
当中間期変動額合計	1,930	71	10	2,012	52	5,693
当中間期末残高	25,920	△641	9,028	34,307	234	188,983

当中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計
当期首残高	19,598	10,582	19	10,602
当中間期変動額				
剰余金の配当				
中間純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			△9	△9
別途積立金の積立				
土地再評価差額金の取崩				
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	△9	△9
当中間期末残高	19,598	10,582	9	10,592

	株主資本						自己株式	株主資本 合計
	利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計			
		固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	10,431	112	109,830	6,238	126,612	△2,327	154,484	
当中間期変動額								
剰余金の配当				△629	△629		△629	
中間純利益				2,035	2,035		2,035	
自己株式の取得						△2	△2	
自己株式の処分						50	40	
別途積立金の積立			4,000	△4,000	—		—	
土地再評価差額金の取崩				10	10		10	
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)								
当中間期変動額合計	—	—	4,000	△2,582	1,417	48	1,455	
当中間期末残高	10,431	112	113,830	3,656	128,029	△2,279	155,940	

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	25,920	△530	8,926	34,316	234	189,036
当中間期変動額						
剰余金の配当						△629
中間純利益						2,035
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						40
別途積立金の積立						—
土地再評価差額金の取崩						10
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	4,873	188	△10	5,051	2	5,054
当中間期変動額合計	4,873	188	△10	5,051	2	6,509
当中間期末残高	30,794	△341	8,915	39,368	237	195,546